



古くから伝わる木型に和紙を張り、乾燥させる。その後、胡粉(ごふん)を塗り、彩色して仕上げる



◀復興だるま

大きなだるまには、各地のイベントで書き入れられた心のこもった応援メッセージがびっしり。「福島県の復興のシンボルになればと思っています」と本家大黒屋21代目を担う橋本彰一さん

所在地: 郡山市西田町高柴
アクセス: 磐越道郡山東ICより車で10分
問: 郡山市観光協会
TEL: 024-924-2621



元禄年間から続く本家大黒屋のみよしおばあちゃん。94歳の今も筆を執る現役。おばあちゃんの作品も販売されています。会話が大好きなみよしおばあちゃんは、毎日店頭でお客様をおもてなし。「お茶あがって〜」と声をかけられると、なんだかとっても嬉しくなります

お正月準備を兼ねて、ぜひ訪れたい。

高柴デコ屋敷

郡山市西田町



困難を排して進む辰は、開運、出世の守り神。



デコ屋敷は三春駒・三春張子の本場の発祥地。約300年前、都から来てこの地に住み着いた者が、貧しかったこの高柴の村人に副業として張子の(はりこ)人形作りを教えたのが始まりだと伝わる。十二支をかたどった張子は特に有名。現在は、4軒の家々が数百年の伝統を守り、張子人形や張子面、三春駒などを作り続け、今日に伝えている。いずれも来年の干支(辰)作りが盛んに行われている。

冬将軍が来る前に、もうひと遊びしませんか

初冬は、二十四節気でいうところの立冬から大雪の期間を指します。今年でいうと、11月7日から12月7日です。とはいえ、11月中はまだまだ秋の装いが各地で見ることができません。本格的な冬将軍が訪れる前に、あぶくま地域の隠れた名所をたどってみてはいかがでしょうか。ご紹介する周辺は、福島県内でも環境放射能測定値が低い所です。足を運んでみませんか。

2011 Fall and Winter Event

12/4(日) 木幡の幡祭り (二本松市)

天喜3年(1055年)前九年の役に由来すると伝わる伝統行事。白旗を先遣に色とりどりの旗が行列し「日本三大旗祭り」のひとつとも言われている。国の重要無形民俗文化財指定。

問/二本松市役所東和支所地域振興課
☎0243-66-2490



12/10(土)-11(日) 八槻都々古別神社霜月大祭 (磐倉町)

12月の第2土・日曜日に行われる例大祭。拝殿では五穀豊穡等を祈願して、御神楽(「七座の神楽」「太々神楽」)が奉納される。境内やその周辺には露店が立ち並び、「八槻市」が開かれる。名物は、ゆずやしょうが。

問/磐倉町観光協会
☎0247-33-7886

12/4(日)~1/29(日) 計7回 あぶくま洞冬季洞内コンサート (田村市)

真冬でも洞内温度は15℃。あつたか癒し空間「あぶくま洞」の冬の風物詩。悠久の空間に奏でる地底宮殿コンサート。あぶくま洞では、一年を通して唯一のイベントでもある。

問/あぶくま洞管理事務所
☎0247-78-2125



MAP 6 ギャラリー木楽【三春町】

10月22日オープン。木工芸家・斎藤昭蔵さんが、自身の作品他、県内作家の作品を展示。古民家を改造した蔵の美術館風の造りは、なかなか格調高い。斎藤さんは、もともと郡山市で店舗を構えていたが、2008年川内村へ移住。震災の影響で、さらに三春へ。古民具や古い木材、農機具などの組み合わせが、作品の特徴のひとつ。

三春町御祭宇小山119 (JR三春駅より車で5分)
営/9:30~16:30 休/月曜日~水曜日
入館料: 300円(コーヒー、お茶付き)
TEL. 090-3366-7861



MAP 5 草野心平記念文学館【いわき市】

文化勲章受章者でいわき市の名誉市民でもある、かえるの詩人草野心平。その業績を伝え、文学研究成果の公表や情報交換のできる生涯学習施設。常設展示室、企画展示室、アートパフォーミングスペース、文学プラザなどがある。近くには、心平の生家もあり、見学できる。

いわき市小川町高萩字下天道1-39 (JR三春駅より車で5分)
営/9:00~17:00(入館16:30まで)
休/毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
TEL. 0246-83-0005
http://www.k-shimpei.jp/



MAP 4 リカちゃんキャッスル【小野町】

日本唯一のリカちゃん人形一貫生産オープンファクトリー。9月より通常営業開始したが、開館時間は、余震を懸念して16時まで短縮。初代から現代まで、リカちゃんの歴史がわかる「リカちゃんミュージアム」は、子どもはもちろん家族みんなが楽しめる。

小野町小野新町中通51-3
営/10:00~16:00(最終入館15:30)
休/毎週月、火曜日※祝日の場合は営業
TEL. 0247-72-6364
http://www.liccacastle.co.jp/



MAP 3 星の村天文台【田村市】

大震災により崩壊した大望遠鏡は、今年度中の修復が決定。現在、天文台は毎週土曜日の夜間公開のみ小型望遠鏡により開催。プラネタリウム館の秋・冬季のオープン時間は10時、終了16時。開館日は月ごとに異なるので、出かける前にHPチェックを!

田村市滝根町神俣字糠塚60-1
問/星の村天文台
TEL. 0247-78-3638
http://www.city.tamura.lg.jp/ta_hosinomura/ta_hosinomura.jsp

訂正

Vol.01 [9月号]で紹介した「川上溪谷(埴町)」は、大震災の影響により立ち入りができませんでした。訂正してお詫びいたします。なお、平成24年3月まで修復工事が行われています。詳細については、埴町まち振興課(TEL. 0247-43-2112)までお問合せください。

*掲載した各情報は2011年10月末日現在のものです。

深まる秋はアーティスティックに